

報道関係者各位

2018年10月12日（金）
京都リサーチパーク株式会社
京大オリジナル株式会社

産学連携の促進・オープンイノベーションの活性化を目指し、 京都リサーチパーク株式会社と京大オリジナル株式会社が包括連携協定を締結

このたび、**京都リサーチパーク株式会社**(以下、KRP(株)：代表取締役社長 小川 信也)と**京大オリジナル株式会社**(以下、京大オリジナル(株)：代表取締役社長 宮井 均)は、相互の連携強化を図り、協働による活動を推進することにより、**産学連携やオープンイノベーションの活性化を図るため、アライアンスを構築します。KRP(株)による大学との包括連携は初めてであり、また京大オリジナル(株)としては初めての包括連携となります。**
2018年10月12日(金)に包括連携協定を締結します。

KRP(株)は、民間のリサーチパークとして京都から新ビジネス・新産業の創出に貢献するために、産官学連携活動やベンチャー支援などを1989年設立以来行ってきております。これまで築いてきたネットワークやラボ運営ノウハウなどを活かして、KRP地区開設30周年の節目となる2019年に向けて新たな取り組みを推進していきます。

京大オリジナル(株)は、京都大学が指定国立大学法人として、社会とのインターフェース機能を強化し、産官学連携活動をさらに加速させることを目的に2018年6月1日に設立されました。コンサルティング事業と研修・講習事業の2つの事業を展開し、特にコンサルティング事業では京都大学の「研究成果」を企業の事業や製品開発に繋げ、知の社会循環を目指しています。

これまでKRP(株)と京都大学は個々の研究領域における個別の連携を進めてまいりましたが、**協働による活動を推進することにより、産学連携やオープンイノベーションの活性化を図るため、包括連携協定を締結します。**

【包括連携協定の内容】

1. 京大オリジナル(株)が進めるコンサルティングサービスにKRP(株)がもつネットワークから企業(大企業、中小企業)を紹介することにより、企業の研究開発・商品開発を促進。業務提携契約を締結予定(2018年10月)。
2. KRP(株)が行う企業間(大企業-中小企業、大企業-ベンチャー企業)のマッチング事業に京大オリジナル(株)のコンサルティングサービスを活用
3. KRPエリアを活用した京大オリジナル(株)のコンサルティングおよび研修/講習事業の展開
4. KRP(株)の企業支援活動に京都大学の研究者をメンターとして京大オリジナル(株)が紹介サポート
5. イベントの共同開催ならびに協働での周知活動
6. オープンイノベーションの新規メニュー共同開発
7. 定期的な産学連携会議の開催

今後は**KRP(株)と京大オリジナル(株)が組織的に連携し、多分野にわたる産官学連携ならびにオープンイノベーションを協力して推進していくことで、京都から新しい産官学連携ビジネスの創出に繋げてまいります。**

本プレスリリースに関する問い合わせ先

京都リサーチパーク(株) イノベーションデザイン部 永井、TEL：075-315-8491、e-mail：nagai@krp.co.jp

京大オリジナル(株)コンサルティング事業部 大西、植田、TEL：075-753-7766、e-mail：kuo@kyodai-original.co.jp



参考資料

京都リサーチパーク株式会社とは

京都リサーチパークは、全国初の民間運営によるリサーチパークとして、京都府・京都市、地元産業界との協力・連携のもと、1989年にオープンしました。以来、創造的な研究開発環境や各種サービスの提供を通じて、新たな分野を切り開く企業を支援し、地域の産業発展・活性化に寄与する一方、大学や研究機関、海外リサーチパークなどとの交流・連携を積極的に進めてきました。

幅広い業種の企業や研究機関のニーズにお応えする設備と、経営・技術・特許等にかかる相談から人材育成支援までの多彩なサービス。そして、民間運営ならではの柔軟な発想と、グローバルネットワーク。これからも京都リサーチパークは、長年にわたって築き上げてきたこれらの強みを一層充実することで、「産学公連携拠点・新産業創出拠点」として、地域と社会の発展に貢献します。

(HPより抜粋)

京大オリジナル株式会社とは

研究者と産業界/社会の間に立ち、プロデューサー、コーディネーター等の役割を果たすことをミッションとして、事業運営をすることとしました。具体的な事業内容は、産業界との技術シーズ連携を進めるコンサルティング事業と、専門講座、教養講座、研修などから成る研修・講習事業です。

京大オリジナル株式会社の設立、運営により、「産学連携、教育事業活動のワンストップ化」、「専門人材活用による継続的で、高度なサービスの提供」、「事業成果の対価としての大学への収益還元」等の実現を見込んでおります。

社員一同、京都大学の基本理念である「自由な基礎研究」を研究者に促し、そこから生まれる「大学の知」を産業界、社会につなぐことを目標に、事業を推進してまいります。

(HPより抜粋)

以上